

第45回全道意見発表大会開催要項

大会スローガン「伝えよ、未来へ！響かせろ！羊蹄の麓から」

- 1 目的 クラブ員の身近な問題や将来の問題について、抱負や意見を交換し、主体的に問題を解決する能力と態度を養うとともに、クラブ員の親睦と連携を深められるようにする。
- 2 期 日 令和7年8月27日(水)・28日(木)
- 3 会 場 留寿都村公民館（虻田郡留寿都村字留寿都 206 番地 1）
- 4 主 催 日本学校農業クラブ北海道連盟
- 5 当 番 校 北海道留寿都高等学校
- 6 参加資格 本連盟規定による登録クラブ員
- 7 大会日程

<8月27日(水)>

	開催時刻	会 場
受 付	12:45 ~ 13:15	1階 ロビー
発表順位抽選	13:15 ~ 13:45	1階 ホール
顧問会議	13:15 ~ 13:45	1階 第2会議室
審査員会議	13:20 ~ 13:45	2階 研修室
開 会 式	14:00 ~ 14:40	1階 ホール
リハール	15:00 ~ 17:00	1階 ホール
審査員分野別会議	14:50 ~ 17:00	2階 研修室

<8月28日(木)>

	開催時刻	会 場
受 付	8:20 ~ 8:50	1階 ロビー
発表（分野Ⅰ類）	9:00 ~ 10:40	1階 ホール
発表（分野Ⅱ類）	11:00 ~ 12:40	1階 ホール
審査員会議（分野Ⅰ類）		2階 研修室
休憩（昼食）	12:40 ~ 13:00	2階 第1・第2和室他
発表（分野Ⅲ類）	13:00 ~ 14:40	1階 ホール
審査員会議（分野Ⅱ類）		2階 研修室
審査員会議（分野Ⅲ類）	14:40 ~ 15:10	2階 研修室
閉 会 式	15:10 ~ 15:50	1階 ホール

（日程に関する補足）

- 1 発表会場が1会場となるため、Ⅰ・Ⅲ類の審査員においても審査員会議終了後に休憩時間を取れると見込んでおり、昼食の時間を短く設定している。
- 2 会場近くで12時に消防サイレン・防災無線による音楽が鳴り、発表に支障が出るのが予想されるため、Ⅱ類の途中で中断をすることを想定している。

8 開・閉会式

開会式

閉会式

<ul style="list-style-type: none"> (1) 開式のことば (2) 連盟旗入場 (3) F F Jの歌斉唱 (4) 優勝杯返還 (5) 日本学校農業クラブ北海道連盟会長挨拶 (6) 日本学校農業クラブ北海道連盟代表挨拶 (7) 当番学校農業クラブ会長挨拶 (8) 当番学校農業クラブ代表挨拶 (9) 来賓紹介 (10) 来賓祝辞 (11) 審査員紹介 (12) 総審査長挨拶 (13) 閉式のことば 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 開式のことば (2) 成績発表 (3) 賞状・優勝杯授与 (4) 審査講評 (5) 日本学校農業クラブ北海道連盟会長挨拶 (6) 日本学校農業クラブ北海道連盟代表挨拶 (7) 当番学校農業クラブ会長挨拶 (8) 当番学校農業クラブ代表挨拶 (9) 連盟旗退場 (10) 閉式のことば
--	--

9 発表分野と内容

分 野	内 容
Ⅰ類 農業生産 農業経営	<ul style="list-style-type: none"> 1 農業生物の育成や生産性向上に関する意見 2 農業生産物の加工・流通・消費に関する意見 3 農業の経営や経済活動に関する意見
Ⅱ類 国土保全 環境創造	<ul style="list-style-type: none"> 1 国土の保全や環境創造に関する意見 2 森林資源の活用に関する意見
Ⅲ類 資源活用 地域振興	<ul style="list-style-type: none"> 1 園芸作物や社会動物の活用に関する意見 2 地域資源の活用や地域の振興に関する意見

10 発表者

- (1) 発表者は発表分野ごとに地域連盟で審査の結果、最優秀賞及び優秀賞に選ばれた3名とする
- (2) 発表者は発表分野のいずれについても、学科は問わないこととする。
- (3) 発表者がやむを得ない事情で出場辞退する場合は、単位クラブ代表が道連代表に文書で申請する。その後認められた場合、地域大会成績にて次席となったクラブ員が出場する。

11 発表方法

- (1) 発表者は一人で口頭発表のみとする。
- (2) 発表終了後に質疑応答を行う。
- (3) 事前に提出した発表原稿と発表内容が異なることは認められない。
ただし、発表の一字一句の違いを判断するものではない。

12 発表時間

- (1) 発表時間は7分以内として、超過1分で打ち切りとする。
- (2) 発表時間は発表者の第一声から「…終わります。」等の終わりを告げるまでとする。
- (3) 時間表示はベルで行い、6分（1鈴）、7分（2鈴）、8分（乱鈴）とする。

13 審査及び審査員会

- (1) 審査は発表分野ごとにプレイスナンバー方式で行い、最優秀・優秀を選出する。
- (2) 審査員は校長・教頭・顧問教師・学校農業クラブに理解の深い学識経験者から選出する。
その構成は、道連運営細則3により次のとおりとする。

I類・III類

外部審査員	酪農学園大学農食環境学群循環農学類	教授	廣瀬	之彦	様
外部審査員	道立農業大学校教務課	課長	山川	直樹	様
審査員	遠別農業高等学校	校長	武田	幹弘	様
	余市紅志高等学校	校長	西村	博幸	様
	中標津農業高等学校	教頭	阿部	善史	様
	深川東高等学校	教諭	阿部	靖杜	様
	大野農業高等学校	教諭	市橋	峰司	様

II類

外部審査員	後志農業改良普及センター	所長	外山	直樹	様
外部審査員	JAようてい真狩支所 真狩営農センター (留寿都地区担当)	課長	大西	秀樹	様
審査員	更別農業高等学校	校長	室伏	諭	様
	深川東高等学校	教頭	服部	良太	様
	真狩高等学校	教頭	中村	地平	様
	美幌高等学校	教諭	蒔苗	弘樹	様
	当別高等学校	教諭	辻	孝洋	様

(3) 審査員会の構成は、日本学校農業クラブ北海道連盟、北海道高等学校長協会農業部会、各地域連盟と協議のうえ、当番学校が原案を作成し代議員会で決定する。

14 表彰及び全国大会出場

- (1) 入賞者は、発表分野ごとに最優秀賞1名、優秀賞2名とする。
- (2) 全国大会の出場者は、発表分野ごとの最優秀賞受賞者とする。
- (3) 各分野の優秀賞1席は、令和7年度北海道高等学校産業教育意見・体験発表大会の出場権を得る。

15 参加申込

- (1) 案内文書 6月13日(金)までに各単位クラブに案内文書及び申し込み用のデータファイルを送付する。
- (2) 申込方法 申し込み用のファイルに必要事項を記載し、電子メールで大会事務局まで送付すること。【送付先：rhs.info@rusutsu.ed.jp】
- (3) 申込・振込期限 令和7年7月18日(金) 17:00まで
- (4) 発表負担金 1発表につき2,000円を申込期限までに下記の振込先へ送金する。
- (5) 振込先 ゆうちょ銀行 店名九〇八 店番908 普通預金 口座番号3842595
名義：北海道留寿都高等学校農業部

16 事前提出資料

- (1) 審査に必要となる資料として、以下のものを期日までに郵送で大会事務局まで提出する。
 - ア エントリーシート 40部 様式は(様式全一意1)とする。
 - イ 発表原稿 40部
 - ① 用紙はA4判とし、横書き・片面印刷とする。
 - ② 表紙の様式は(様式全一意2)とする。※エントリーシート、発表原稿の順に合わせて綴じ込んだものを1部とする。
- (2) 上記のア・イをPDFファイルにしたものを大会事務局まで電子メールで送信する。
【送付先：rhs.info@rusutsu.ed.jp】

(3) 提出期限は次のとおりとする。

メール 令和7年8月1日(金) 16:00まで

郵送 令和7年8月1日(金) 消印有効

17 審査基準と配点

項目	事前資料(Profile)			発表(Project Publication)					
審査	発表原稿とエントリーシート			発表内容(Contents)		発表方法(Presentation)			
配点	10点			30点		30点			
審査項目	1	発表原稿は誤字脱字なく、書かれているか	5点	1	学びの実態を踏まえた実践的・体験的な学習活動であり、段階的な意見構築となっているか	10点	1	発表方法や態度は適切であったか(発表中の特殊なパフォーマンスを評価するものではない)	5点
	2	発表原稿はエントリーシートの内容を踏まえた構成であるか	5点	2	自己の意見が整理され、論旨が明確で一貫性のある意見であるか	10点	2	意見は分かりやすく、聴き手によく理解されたか	15点
				3	意見が具体的で説得力があり、建設的であるか	10点	3	審査員からの質疑に対して、適切な応答ができているか	10点

18 ペナルティ

(1) 発表時間超過による減点

超過時間	30秒まで	30秒超過～60秒まで	60秒を超過し打ち切りとなったもの
減点	1点	2点	3点

(2) 事前資料(エントリーシート、発表原稿)の遅延による減点

	提出期限に遅れた場合	提出しない場合
減点	10点	発表について審査しない

19 宿泊及び昼食

(1) 宿泊施設は当番校では斡旋いたしません。

(2) 昼食については8月28日(木)の弁当を1食800円(税込・予定)で斡旋します。

20 事務連絡

(1) 館内案内図・会場図は後日発送する文書にてお知らせいたします。

(2) 参加される単位クラブは、クラブ旗をお持ちください。

(3) 連盟事務局校は連盟旗をお持ちください。(参加しない場合は近隣校に依頼願います。)

(4) 前年度優勝校は、優勝杯をお持ちください。

(5) 次年度当番校で大会の見学を希望される学校は、大会事務局へお問い合わせください。

(6) 大会前日の会場下見は、準備に支障がありますのでご遠慮ください。

(7) 会場は外靴にて入場可能です。

21 大会事務局

日本学校農業クラブ北海道連盟 第45回全道意見発表大会事務局

〒048-1731 虻田郡留寿都村留寿都179番地1 北海道留寿都高等学校内

電話：0136-46-3376 FAX：0136-46-3386 メール：rhs.info@rusutsu.ed.jp

担当：教頭 森川 哲 農場長 三浦 創